

が上まわっているが、それ以後は女子が上まわるようになる。

c) 7年間の増加量を見ると、各項目のうち、足長以外は全項目にわたり、女子が優位である。

d) 今回成績と全国成績を比較すると今回成績の方が各項目にわたりやや優れる傾向を示した。

#### C-47 奈良市内男女幼稚園児及び小学生の身体計測値に関する一考察

池坊短大 有本 翠

安井 和子

○竹中 芳子

久世紀志子

石橋千賀子

奈良女大家政 水梨サワ子

1. 衣服寸法に関係の深い身体6項目について、奈良市内幼稚園児・小学生、合計800名を対象として計測に基づく調査研究を行ない年令的变化および性差について検討を試みた。

2. 資料は1966～1967年に小学生男女600名、幼稚園児男女200名を計測したものである。研究項目は身長・右膝関節高・股の高さ・右袖丈・総丈・右足長の6項目である。

3. a) 男女共4～11歳までの平均値は加令に伴って漸増している。

b) 平均値においては、10歳までは股の高さ以外男子